

はだの歴史博物館ニュース



Vol. 9 令和4年度 春-1号

HADANO HISTORY MUSEUM NEWS

はだの歴史博物館ニュースは 今回デザインを新しくしました。
企画展やイベントのお知らせに加え、歴史/文化関係の記事の連載を
始めます。記事は毎回完結で秦野の歴史や文化に関する話題・記録・
報告などから抽出した内容を要約して載せていきます

はだの歴史博物館ニュースは、各公民館、秦野市立図書館、クア
ーズテックカルチャーホール(文化会館)、宮永岳彦記念美術館等に配布
しておりますので、ぜひお手に取ってご覧ください。

皆様の博物館へのご来館をお待ちしております。

クイズラリー はだの歴史探検

はだの歴史博物館・桜土手古墳公園の魅力を市内外の皆さんにより深く知っていただくために公園と博物館を巡ってクイズに答えていただくクイズラリーを開催しています。(大人も大歓迎)参加していただいた皆さんにプレゼントも用意してあります。

日 時 開館日は 毎日開催 9:00~16:30

場 所 はだの歴史博物館 及び 桜土手古墳公園

参加費 1回 300円/ひとり (プレゼントなくなり次第終了)

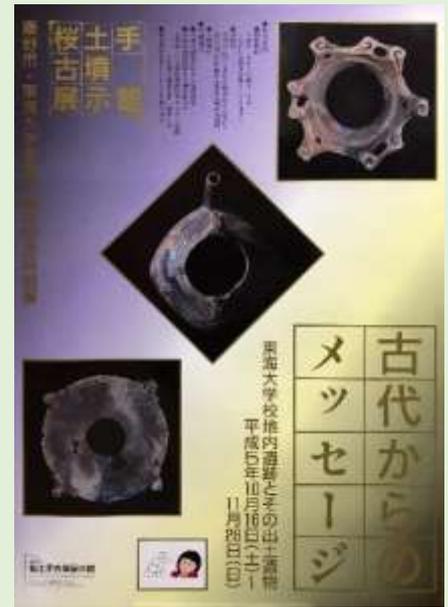
参加を希望される方は博物館受付にお声がけください。



はだの歴史博物館と東海大学の提携事業

秦野市と東海大学は、地域社会の発展や学術振興などに貢献することを目的に、昭和58年（1983）1月に全国に先駆けて「秦野市・東海大学提携事業」を始めました。この提携に基づき、はだの歴史博物館（旧桜土手古墳展示館）においても、様々な提携事業を実施してきました。

平成5年度（1993）には提携10周年を記念した特別展「古代からのメッセージ」を開催し、東海大学校地内の遺跡とその出土遺物を紹介し、平成15年度（2003）の20周年の際は、「丹沢を仰ぐ縄文遺跡」を東海大学校地内遺跡調査団と共催で開催し、丹沢南麓の縄文時代後・晩期の遺跡を紹介しました。



平成5年度特別展ポスター



令和4年度提携事業の様子

近年では、桜土手古墳展示館からはだの歴史博物館へのリニューアル工事の際に民具を展示する展示台の作成や常設展示に設置している「さわる展示コーナー」を東海大学松前記念館において博物館実習を行っている大学生とともに展示を行いました。

令和4年度企画展「秦野盆地の外の世界-大根・鶴巻の歴史と文化-」（令和5年（2023）1月28日から4月9日まで開催）では、東海大学ティーチングクオリフィケーションセンター（学芸員課程）と提携事業の一環として開催し、学生が主に使う東海大学前駅と鶴巻温泉駅の歴史について、調査をしてもらい、解説文の作成やハンズオン展示（さわる展示）の解説、展示物の設置を共同で行いました。座学では学べない博物館の実態を知ることができたということで、学生からも好評でした。

学芸員資格習得者のうち博物館等の学芸員として就職する者は約1%といわれますが、多くの学生に地域博物館をより理解してもらう場の一つとして提携事業に取り組んでいきたいと考えています。

（はだの歴史博物館 横山諒人）

国登録記念物 震生湖

震生湖は、大正12年（1923年）9月1日の関東大震により、今泉に所在する市木沢の北側斜面が約250mにわたって地滑りを起こし、滑落した土砂が河道を閉鎖して誕生した秦野市と中井町にまたがる堰止湖です。

震災から多くの年月が経った今日においても堰止湖を構成する「湖面」「崩落地」「堰止地」が確認できる点において希少であり、関東大地震の規模の大きさを今日に伝える重要な地質遺産であるため、令和3年（2021）3月26日に国登録記念物に登録されました。



秋色に染まる震生湖

「天災は忘れたことにやってくる」という有名な言葉は、昭和5年（1930）に震生湖調査を実施した東京帝国大学（現 東京大学）地震研究所に勤めていた寺田虎彦によるものと言われています。また、寺田は随筆家とも知られており、震生湖の調査の際に3つの歌を詠んだと言われ、その後、市内に石碑が設置されました。

「山裂けて 成しける池や 水すまし」

昭和30年（1955）に震生湖湖畔に設置されました。

「穂芒^{ほすき}や 地震に裂けたる 山の腹^{ない}」

平成7年（1995）に発生した阪神淡路大震災をきっかけに本町小学校敷地内に卒業記念として設置されました。

「蕎麦^{そば}陸稻^{おかほ} 丸う山越す 秋の風^{まる}」



昭和初期の震生湖

令和4年に南はだの村七福神と鶴亀めぐりの会創立10周年を記念し、関東大震災埋没者供養塔近くに設置されました。



建立当時の寺田寅彦句碑

令和5年（2023）は関東大地震から100年が経つことから、はだの歴史博物館においても震生湖や関東大地震に関連した事業を令和5年度（2023）に実施する予定です。内容については、詳細が決まり次第お知らせします。

（はだの歴史博物館 横山諒人）

写真展『街並みの記憶 渋沢』 開催のお知らせ

はだの歴史博物館に保存されている資料の中には、街並みを記録した写真がたくさんあります。

その中から今回は昭和から平成までの渋沢駅周辺の町並みを写した写真パネルを約30枚展示し、街の様子が年代とともにどのように変化していったのかを振り返ります。

日 程 令和5年2月15日(水)～3月15日(水)
時 間 午前9時～17時まで
場 所 秦野市立西公民館 2階 集会室D左側掲示板
費 用 無料

公民館がお休みの日は観覧できません。



昭和45年頃西公民館



昭和57年丹沢まつり



平成5年渋沢駅完成

<はだの歴史博物館へのアクセス>

- ☆小田急線渋沢駅北口より徒歩20分
 - 〃 バス秦54 秦野駅行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
 - 〃 バス秦12 秦野駅行「古墳公園前」下車徒歩3分
 - 〃 バス渋05 高砂車庫前行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
- ☆小田急線秦野駅北口より
 - 〃 バス秦54 渋沢駅北口行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
 - 〃 バス秦12 渋沢駅北口行「古墳公園前」下車徒歩3分
- ☆ 入館無料 開館時間午前9時～午後5時 駐車場有
(月曜・祝日の翌平日休館) (入館は午後4:30まで)

はだの歴史博物館ニュース Vol. 9 令和4年度 春-1号

発行日 令和5年2月24日

編集発行 はだの歴史博物館

〒259-1304 神奈川県秦野市堀山下380-3

TEL 0463-87-5542 FAX 0463-87-5794

ホームページ: はだの歴史博物館

